

希望が香る、広報誌。

みみはら

vol.14



特集1

新たな技術で負担の少ない治療を

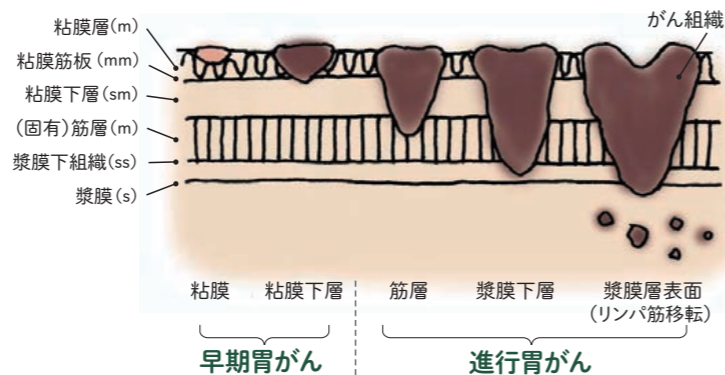
特集2

地域から支持される
小児科をめざして

ESDはこのような手順で行われます

- 1 **マーキング**
内視鏡を胃の中に入れ、病変の周辺に切り取る範囲の目印を付けていきます。
- 2 **局注**
粘膜下層に薬剤を注入して浮かせた状態にします。
- 3 **切開**
マーキングを取り囲むようにナイフで病変部の周囲の粘膜を切ってゆきます。
- 4 **粘膜下層のはく離**
専用ナイフで病変を少しずつ慎重にはぎ取っていきます。
- 5 **切除完了**
ナイフを使って最後まではく離するか、最後にスネアを使って切り取ることで病変部の切除が完了します。
- 6 **止血**
切り取ったあとの胃の表面に止血処置を施して終了です。切り取った病変部は病理検査に出すため回収してきます。
- 7 **病理検査**
切り取った病変は顕微鏡による組織検査をします。この結果で根治しているかどうかの判断をします。病理検査の結果を見て、必要があれば追加治療が行われます。

早期胃がんと進行胃がん



ようになりまし。以前であれば、外科的に切除されていた病変が、より負担の少ない内視鏡で切除できるようになり、初期がん治療の主流になりつつあります。しかし、この剥離術は従来のスネアを用いる方法と比べ、腸管に穴が開く穿孔や出血などの偶発症が多くなります。穿孔にはクリップ、また出血には止血鉗子が開発されており、これら偶発症に対しても手術せずに対応が可能となっています。

近年、初期のがんに対して、食道や胃、大腸の内側をナイフで剥ぎ取る新しい内視鏡治療(内視鏡的粘膜下層剥離術Ⅱ ESD)が開発されました。この方法が開発される以前、1970～90年代後半はスネア(金属の輪)で縛って切る方法が主流でした。しかし、安全に一回で切れる大きさは2cmまでであり、これ以上大きなものは外科的切除が行われてきました。そこで2cm以上のものを何とか内視鏡的に切除できないだろうかという考えからESDが開発されました。この方法は食道、胃、大腸の内側をナイフで剥ぎ取る内視鏡治療法であり、自由に腸管の表面を切除できます。このため2cmの制限がなくなりどんな大きさの病変でも内視鏡で取れる

新たな技術で 負担の少ない 治療を

医師部長 **岩谷 太平**
Iwaya Taihei

特集
**消化器
センター**
Digestive organ
center

内視鏡的
粘膜下層
剥離術
とは



早期発見
早期治療が
重要

ESDで取れるのは表面のがんのみであり、深部に進展したもの、またリンパ節、肝臓などに転移したものは外科的治療の適応となります。内視鏡で治療できるためには早期発見が非常に重要になります。初期のがんは無症

状であり、自覚症状はありません。このため症状がなくてもバリウム、内視鏡、便潜血検査などの定期検査を受けていただくことをお勧めします。なかでも内視鏡検査は直接目で観察できる検査のためがんを早期発見できる長所があります。しかし、嘔吐反射、腹痛など苦痛を伴う短所があります。経鼻内視鏡、大腸細径内視鏡、鎮痛・鎮静剤などを使用し、できる限り苦痛の少ない検査を提供していきたいと思っています。

当院実績

当院では年間上部内視鏡6000件、下部内視鏡

2500件行っています。内視鏡検査で発見された症例を週一回のカンファレンスで、消化器内科、外科でディスカッションし、治療方針を決定、迅速で適切な治療を提供していると考えています。また、ESDは2009年より導入し、2017年度は100例を超える症例数でした。今後もより負担の少ない内視鏡検査・治療を迅速で適切に提供できるよう努めていきたいと思っています。

消化器センター
消化器内科
部長

岩谷 太平
いわや たいへい

- 主な専門領域
消化器全般
- 主な認定資格
日本内科学会 総合内科専門医・指導医
日本消化器内視鏡学会 専門医
日本消化器病学会 専門医
日本がん治療認定医機構 がん治療認定医

湿布の貼りすぎによる消化性潰瘍に注意

湿布の貼りすぎによる消化性潰瘍に注意



鎮痛・抗炎症剤の湿布（パップ剤、テープ剤）を「肩が痛い」「腰が痛い」「膝が痛い」と全身にたくさん貼っていませんか？

鎮痛・抗炎症剤の湿布を短期間に使用するのは問題ないのですが、長期間の使用や制限枚数を超えて貼ると副作用のリスクが上がります。副作用は湿布による皮膚のかぶれ、光線過敏症、「ロキソプロフェン」 「ケトプロフェン」などの非ステロイド系抗炎症剤で特に多い消化性潰瘍などがあります。

非ステロイド系抗炎症剤は体内の「プロスタグランジン」という炎症を引き起こす成分の合成を阻害することで鎮痛効果を示します。しかし、胃では粘膜保護に関わっているため、この成分の減少により消化性潰瘍が起こりやすくなります。



非ステロイド性抗炎症剤は飲み薬、市販薬の湿布にも同じ成分がありますので併用している場合はより副作用が起

こりやすくなります。また今までの湿布の鎮痛効果は局所的でしたが2016年より1日2枚までと明確な枚数制限のある全身性鎮痛効果の湿布も出てきています。

湿布は薬です。湿布だからと安易な使用はやめましょう。正しく使うことで消化性潰瘍などの副作用なく鎮痛効果が期待できますので決まった枚数を超えないようにして使用してください。

もし薬に関して不安や疑問があれば、かかりつけの医師、薬剤師に相談してください。

地域から支持される 小児科をめざして

これまでの当院の小児科夜間の体制は、病棟、救急搬入、紹介に対応する拘束医と夜診担当医の2名体制でした。拘束医は、病棟の急変等には呼び出しで対応しますが、救急要請には対応していませんでした。一方では、病院の建て替えを機

に、耳原総合病院としては周産期医療に力を入れ、分娩数を大幅に増やしました。月に70前後の件数となっています。また、小児科病棟では、重症心身障害児者を在宅で見ておられる家族の方々の負担を軽減するため、短期間病院に入院していただく取り組みも3年前から始めて、順調に成果をあげています。更に、小児科領域でも救急搬送の絶対数が増えています。特に夜間については

必要性が高く、この分野では当院は十分な役割を果たせていませんでした。この様な状況から、夜間の拘束体制では十分な対応ができないと判断し、2018年4月より、22時までの拘束体制ではなく、24時間対応の当直体制を開始しました（日曜日を除く）。

チルドレン&ウイメン・ヘルスケアセンター(小児科)
センター長 藤井 建一
FUJII Kenichi



だん としゆき
段 俊行 院長

1990年 清風高校卒業
1997年 兵庫医科大学卒業
医局派遣として、榎木病院、宝塚市立病院等で勤務
2007年～ 聖生会病院（四条畷市）にて勤務
2009年～ 友愛会病院（大阪市住之江区）にて勤務
2010年～ ナチュラケアグループにて勤務
松原高井クリニック（松原市）
堺わかばクリニック院長（堺市堺区三国ヶ丘）
生野愛和病院（大阪市生野区）

内科 ・ 訪問診療

だんホームクリニック

医師を目指したきつかけは？
小さい頃は、獣医師になりたかったようです。親や周囲の人のすすめで、動物ではなく人の病気を治したり、命を救うほうがもつと感謝されるよと言われてから、医師をめざすようになりました。

貴院の特色はどんなところでしょうか？
特に専門外来を掲げているわけではありませんが、患者様の病気だけでなく、生活全体を含めて診ていけるようなクリニックを目指しております。地域のかかりつけ医として、専門外のことの相談もお受けし、大きな病院との架け橋になれるような医療を心がけております。通院できなくなられた方には自宅へ訪問し、今までどおりの医療を提供すること、住み慣れた自宅や地域で自分らしく暮らしていただけるようにお手伝いさせていただきたいと思っております。

地域医療について
地域で暮らしておられる方にいつまでも健康で、いきいきと暮らしていただけるように、予防医学を行っていくことが大切だと考えております。病気になるように年齢以上に衰えないように、食事や運動が大切であることをできるだけ多くの方にお伝えしていくことが求められていると考えております。

耳原総合病院への希望・要望
自宅での治療やクリニックでの治療で、うまくいかない方の治療はどうしても病院での入院加療が必要となります。緊急時も含めて、貴院で快く受け入れていただけることは本当に助かっております。患者様やご家族様も安心されると思いますが、在宅医にとって何かある際に受け入れていただけることを本当に心強く思っております。

最後に一言お願いします
一つの医療機関・医師だけでは地域医療を担っていくことは難しいでしょうが、多くの医療機関や職種の方が協力し連携していくことで、一人でも多くの方が楽しく、充実した生活を送っていただけると信じております。



整頓された処置室は、とても清潔感があります。



木目のフロアとシックな内装は、心にゆとりを与えてくれます。



親切で明るいスタッフの皆さまが、患者さま一人一人を支えています。

スタッフ

医師1名・看護師7名・事務3名・他1名

設備・機器

胸部レントゲン検査、エコー検査



外来診療時間	月	火	水	木	金	土
9:00~12:00	○	●	○	○	●	○
13:00~16:00	●	●	●	●	●	×
17:00~19:00	●	○	●	○	●	×

●外来診療 ○訪問診療 休診：月・水・土曜午後／金曜日／日曜／祝日

〒591-8025 大阪府堺市北区長曾根町1207-7

TEL.072-241-0324 FAX.072-241-0208

URL.dan-hc.jp



耳原総合病院小児科の役割といたしましては、24時間地域の救急医療を守るというスタンスで取り組みたいと考えております。人員体制には限界もあり、一定の条件下のこととなりますが、救急搬入や紹介の患者さんにつきましては、時間帯にかかわらず受け入れるという体制を強化していく

方針です。当直医が、帝王切開に入っているとか救急対応をしている等の特別な理由がない限り、紹介患者さんは診察させていただきますので、どうか積極的にご紹介いただけますようお願いいたします。また、開業医の先生方が午前診で診られた患者さんが昼から調子が悪くなり電話がかかってきて診察希望があるというような場合は、当院の地

域連携室へ電話でご相談いただければ、直接当院救急外来で診察させていただくことも可能です。とにかく、この地域の小児医療の空白時間を埋めるべく、耳原総合病院小児科は、病棟医療と救急医療に力を注ぎ、開業医の先生方と共に、この地域の小児医療を支えていきます。皆様のご理解、ご協力をどうかよろしくお願い申し上げます。

チルドレン&ウイメン・ヘルスケアセンター
(小児科)
センター長

藤井 建一
ふじい けんいち

- 主な専門領域
小児神経
- 主な認定資格
小児科学会 小児専門医・指導医
臨床研修指導医



数字で見る

みみはらの実績

カテーテル
アブレーション治療件数

2017年度
40件

2016 **43**件

2015 **22**件

2014 **10**件



カテーテル
PCI治療件数



2017年度
487件

2016 **450**件

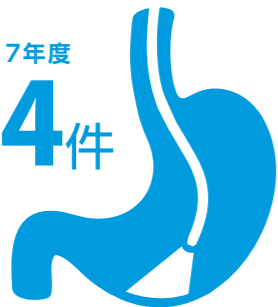
2015 **374**件

2014 **308**件

消化器
ESD件数

2017年度
94件

2016
79件



紹介
件数

2017年度
9,505件



2016
8,821件

2014 **4,084**件

2015 **5,281**件

2016 **5,569**件

2017年度

5,562件

救急搬送数



2017年度

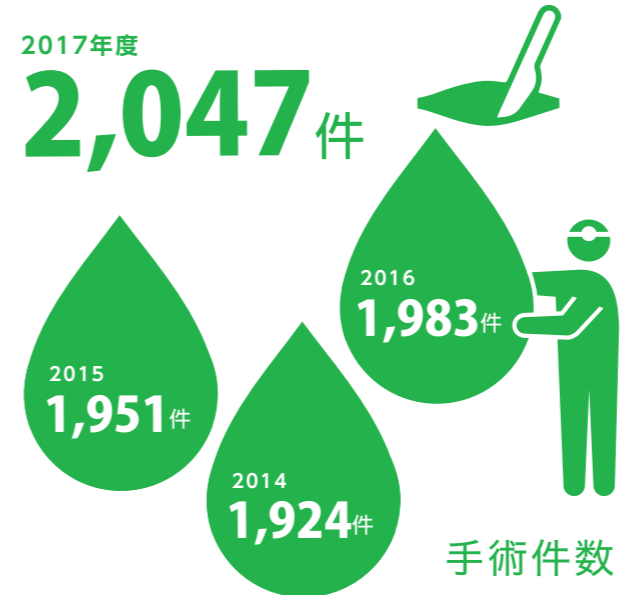
2,047件

2015
1,951件

2014
1,924件

2016
1,983件

手術件数



2017年度

742件

2016 **643**件

2015 **597**件

2014 **357**件

分娩
件数



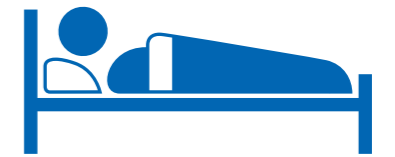
新入院件数

2014
9,358件

2015
10,830件

2016
10,883件

11,082件





患者さんのために、 私たちができることのすべてを。

～がん診療拠点病院としての取り組み～

当院は2017年4月大阪府がん診療拠点病院に指定されました。

がんは2人に1人かかる時代となり、私たちにとって「身近に起こる病気」と感じられることが多いと思います。1980年代、日本の死因第1位が悪性新生物となり、さまざまな政策が行われてきました。第3期がん対策基本計画は①予防及び早期発見の推進②がん医療の均てん化の促進③研究の推進等④がん患者の就労等⑤がんに関する教育の推進とされ、大阪府もがん予防・早期発見、がん医療の充実を計画となっています。当院は大阪府がん対策推進計画を基に活動しており、いくつかをご紹介します。

がん診療はガイドラインに沿った治療を基にし、定期的に複数の科の医師と多職種(薬剤師、社会福祉士、臨床心理士、放射線技師など)で話し合い、治療方針を相談する場(カンサーボード)を開催しています。様々な視点から患者さんの治療を考え、方針を決定

大変貴重な機会となりました。

がん相談支援センターでは、がん治療だけでなく、治療費や就労(治療中でも仕事が可能か、休もうかどうか悩んでいる、復帰など)、今後の生活など療養生活について等、様々な相談を承っております。このようにがん治療は生活全般に関わる問題もあり、「相談」という形も含め、患者さんやご家族の治療への積極的な関わりが必要です。堺市では2018年から2年間、5種類のがん検診の自己負担金が無料化されました。早期発見は、治癒率が上がるだけでなく、その後の治療費にも影響いたします。ご自身だけでなく大切なご家族のためにも、この機会にがん検診、健診をお勧めいたします。

がん支援センターでは、がん治療をされている方々の療養生活の一助となるような活動とともに、地域のみなさまの健康増進、がん予防、がん検診、早期発見に努めていく所存です。

いたします。当院で手術や薬物療法など専門的な治療が終えられた方は、地域の先生方と連携しながら患者さんの状態をみていきます。地域活動では、昨年度保健センターからの依頼で外科医師による「胃がん」講座を開催し、地域のみなさまに病気のことや、予防、早期発見の大切さについて伝える機会をいただきました。お越しになった方々が、ご家族や周りの方へもがん検診等を勧めるきっかけにしたいだければ幸いと考えています。がん患者と家族のサロン「ラ・パンジイ」では、毎週(第5週を除く)ミニ講座を行い、患者さんやご家族が交流できる場を提供しております。様々な専門職(管理栄養士、運動療法士など)が週替りで、療養生活の一助となるような講座を行っています。また堺市の事業の一部、がん患者と家族の会「よりそい」定例会では2018年3月に「当院の緩和ケア」について講演させていただきました。患者さん、ご家族の様々な悩みやご相談を伺える

食べる
ことは

生きる
こと

14

なべしま けんじ
鍋島 健治 (調理師)

心がけていること：治療食はいろいろ制限がありますが、中でも安全で美味しいと言われる食事を提供できるよう取り組んでいます。
休日の過ごし方：若い頃は釣り、今はスーパー銭湯などにいき、自分の体のケアをしています。

おの なつき
小野 夏希 (管理栄養士)

心がけていること：病院の給食=美味しいと思って頂けるような献立を考えられるよう、日々研究しています。
休日の過ごし方：最近ヨガを始めました。体を動かすことで、心身ともにリフレッシュしています。



アレンジいろいろ 冷製茶碗蒸し

材料 2人分 [1人分] エネルギー/A:131Kcal B:129Kcal C:170Kcal

茶碗蒸し：卵2個、出汁300cc、みりん小さじ1/2、しょうゆ小さじ1/2、塩1.5g、鶏肉50g
トッピングA：梅干し1個、しそ1枚、山芋20g
トッピングB：ミニトマト2個、オクラ2本 トッピングC：エビ2尾、枝豆適量
あん：出汁50cc、みりん小さじ1/4、しょうゆ小さじ1/4、塩少々、片栗粉大1/2

作り方

- 茶碗蒸し：鶏肉を食べやすい大きさに切る。
トッピングA：梅干しの種を取り除きたたく。しそを千切りにする。
トッピングB：ミニトマトを1/4に切る。塩もみしたオクラを茹でて、食べやすい大きさに切る。
トッピングC：エビの背わた・殻を取り除き茹でる。塩茹でした枝豆をさやから出し、すりつぶす。

- 卵をよく溶きほぐす。
- ①と鶏肉以外の茶碗蒸しの材料を混ぜる。
- ②をこし、鶏肉を入れる。
- 蒸し器に入れ、初めは強火で1分、弱火にして10分間蒸す。
- 蒸し終わり、粗熱が取れたら冷蔵庫で冷やす。
- 片栗粉以外のあんの材料を鍋に入れて火にかけ、水溶き片栗粉でとろみをつける。
- 冷えた茶碗蒸しにトッピングをし、あんをかける。

ポイント 茶わん蒸しを加熱する前に泡ができていたら、爪楊枝等で取り除くとキレイに仕上がります。

いつもの料理を夏らしく。

卵には三大栄養素の一つであるタンパク質が豊富に含まれています。たんぱく質は筋肉や骨、髪、皮膚などのもとになります。そのたんぱく質を構成するのは20種類のアミノ酸です。その中で私たちの身体にとって必要不可欠で、食事から摂らなければならない8種類のアミノ酸を必須アミノ酸といいます。卵には必須アミノ酸がバランスよく含まれており、その他にも各種栄養素がバランスよく含まれていて完全栄養食品ともいわれています。

今回はその卵を使用し、抗酸化作用や疲労回復効果のある食材をトッピングしました。サッパリと食べやすく、アレンジしやすい1品となっております。ぜひ、お気に入りのアレンジを見つけて、お試しください。

暑い季節でもできる、ステップ運動。

気温が上がると外出・運動が減り、活動量が低下しやすくなります。活動量の低下は筋力・体力の衰えにつながります。そこで今回は外に出なくてもできるステップ運動を紹介します。ステップ運動で体力を維持し、夏を乗り切りましょう。

「ステップタッチ」

右に一歩 → 足をそろえる
左に一歩 → 足をそろえる] 1回

- 両方とも10分を目標に行ってください
- 慣れてきたら1分間に60回のテンポでやってみましょう

慣れてきたら組み合わせさせてみましょう

運動トレーナーの どこでも 体操

Lessons 14



健康増進室 健康運動指導士 春川 智弘

略歴/大阪ビジネスカレッジ専門学校 スポーツ学科
趣味：ドライブ・スポーツ観戦
読者へひと言：日々の運動に取り入れてみましょう！

「レッグカール」

右足(左足)を後ろに蹴り上げる
→ 右足(左足)をおろす] 1回



注意点：身体に痛みのある方は必ず医師と相談し、運動中に痛みが出る場合は中止してください。

ぽこちゃんのヘルニアだより

5

～暑い夏がやってきた?～



この号がでるころには、梅雨もあけてるかな?
6月の末には北海道で開催されるヘルニア学会に
ポコとポコの仲間たちで参加してきました。
北海道ウキウキ。(笑)

学会では全国からヘルニアに関心の高いドクターや
スタッフの方々が大勢あつまります。

3日間、いろんなタイプのヘルニアの話や、
困ったことについて話し合いがなされます。

毎年この学会では、手術や手術に伴う問題点の
解決法が提案されます。

そして学会では分野ごとのスペシャリストに直接
会って、話ができるのもほんとうに役立ちます。

ポコがよく行う腹腔鏡下ヘルニア修復術

(通称ラパヘル)は、比較的新しい治療分野です。

いままでも、この学会で解決のヒントをいただく
ことも数多く経験しました。今回も、たくさんの
土産をもって帰ってきました。

次号では、山口先生が
ラパヘルの説明をしてくれるよ。

山口先生より

さてさて、暑くて、薄着になる季節ですね。
ポコにお気づきの方、御心あたりある方は
ヘルニアの点検うけてくださいね。

お問い合わせ

予約センターの「ヘルニア専門外来」
とお伝えください。

072-241-0501(代表)

副病院長
消化器センター長 山口 拓也

主な専門領域 大腸肛門科 内視鏡外科
ヘルニア
主な認定資格 日本外科学会 外科専門医 指導医
日本内視鏡外科学会技術認定医
日本消化器内視鏡学会 専門医
日本がん治療認定医機構
がん治療認定医
臨床研修指導医
緩和ケア研修会修了



ぽこつぶ @△♪×¥●&%・35分

この号がでるころには、
梅雨もあけてるかな?

👍 5 🔄 10 ❤️ 15 📧

MY HERO ARARAな人

マイブーム・特技は?

物心ついた時からだんじり祭をしています。春を
迎えると祭りの準備であわただしくなりはじめ、
お盆過ぎには街中が祭り
一色になります。最近
は体力も落ちてきて、祭り
2日間を乗り切るのに必
死です。

大切にしているものは?

時間がある限りは、電話
だけで済ませず顔を見て
話しをするようにしてい
ます。まだ、知らない職員
も多くいますので、早く
覚えて、いい関係づくり
をすることを心がけてい
ます。日常生活では、3食
きっちり食べることで、
寝ることを大切にしてい
ます。

なぜ、今の職業に?

20年前に当院と同じく民医連に加盟して
いる病院に就職しました。いい医療をして
いる病院があると聞いて就職しました。地
域のために頑張っている姿に共感して、や
りがいを感じています。配属された医局事
務課では、医師採用、医師体制など医師が
働く上での管理事務を行っています。

あなたからみた耳原は?

「地域の健康のために」と同じ思いを持っ
ているため、意見が違って、最終的に団
結して頑張っていける組織。職員の情熱を
すごく感じます。

事務 管理課長

“心熱き、だんじりファイター”

YOSHIMOTO KAZUTO

吉本 和人

1972年 大阪生まれ
2018年 入職/医局事務課へ配属





<http://dog-salunchibi.jimdo.com/>

DOG SALONちび

〒592-0014 大阪府高石市綾園7-5-63 Tel.072-261-0157
営業時間 9:30~19:00 定休日 月曜日・第3火曜日



犬との気持ちのつながり

犬と穏やかで温かい関係を保つためには、気持ちの通い合いが大切だと強く思っています。

犬がきちんと指示に従い、上手に行動しているのに、よそ見をして落ち着かず、私と行動す



ることを喜んでいないように思うときがあります。このようなときには、私も犬と一緒にいる喜びが感じられないのですが、それは多分、犬との気持ちのすれ違いがあるからだと思うのです。一方で、ご褒美もないのに喜んで指示に従い、私と何度も目を合わせながら弾むようにお散歩しているときには、私も自然と笑顔になっていきますし、犬も落ち着いていっています。こんなときには、気持ちが通い合っていると思えるのです。犬と気持ちが通い合う日常は、一緒に過ごす時間をどれだけ大切にしているかにかかって



互いに気遣い合いながら過ごす温かい時間が、毎日の生活の中にたくさんあるのです。これは一緒に過ごす時間を大切にしてきたことで、気持ちの通い合い

が深まってきたからだと思っています。これから先、ちびも年を重ねるにつれて体も弱ってくるでしょうから、楽しい時間もさらに少なくなると思います。それでも側にいるだけで、互いに安心感を支え合えるような気持ちの通い合いは、持ち続けていると思っっているのです。

が重なる、飼い主と犬との間に溝ができ、互いに気持ちを通わせることのない生活が当たり前になってしまふように思っています。合意は楽しいときばかりではありません。お互いの辛い部分をわかり、いたわり合う関係の中でも大切になっていきます。私のパートナードッグのちびは、高齢で持病があり、お散歩や遊びなどの楽しい時間を持てるのが少なくなってきました。ちびの体調を考え、できるだけ体に負担がかからないようにしなければいけなくなってきたからです。それでもちびは、私と過ごす時間を一生懸命楽しんでくれていて、不快な気持ちが伝わらないように努力しています。ちびは尾を振り、遊びに誘ってくれたり、側で静かに寄り添ってくれたり、気を遣ってくれているように思います。こうして



パートナードッグ
ちび

いると思います。食餌のときや、遊びやしつけ、散歩など、直接犬に関わるときだけでなく、休んでいるときや眠っているとき、留守番させるときなどの配慮も含めた全てで関係を深めていくのです。

ところが、犬に大きな声で何度も指示したり、急に触ったり、一緒に散歩しているのに携帯電話やスマートフォンに夢中になって犬に関心を持たず、飼い主の思いや都合だけで関わる姿をよく見ます。こうした姿を目にすると、犬との大切な時間を逃してしまっているようで残念に思うのです。このようなこと

私は犬と暮らす本当の喜びは、気持ちの通い合いが土台にあると思っています。



		月	火	水	木	金	土
内科	総合診療センター外来 紹介・午前診	岩崎桂子(糖尿病)	大矢亮(総合内科) 岩嶋大介(呼吸器内科)	田端志郎(総合内科)	藤本卓司(総合内科) 大矢麻耶(腎臓内科)	松田友彦(消化器内科)(1)(3)(5) 植田祐美子(腎臓内科)(2)(4)	岩崎桂子(糖尿病)(3) 藤本卓司(総合内科)(2)(4)
	総合診療センター外来 紹介・午後診	(予)川口真弓(リウマチ)	-	-	-	-	-
	ER・全日	24時間随時対応 ※TELにて事前にお問い合わせください。					
循環器センター外来	午前診	-	(予)鈴鹿裕城	(予)石原昭三/(予)松岡玲子	(予)具滋樹/(予)松岡玲子	(予)梁泰成	-
	午後診	(予)鷺見宗一郎	-	-	-	-	-
心臓血管外科	午前診	※手術日	-	※手術日	-	(予)井上剛裕	-
消化器センター外来	午前診	(予)山口拓也	(予)外山和隆	(予)岩谷太平	(予)吉川健治	(予)平林邦昭	-
外科	午前診	大腸内視鏡予約外来 9:15~	大腸内視鏡予約外来 9:15~	大腸内視鏡予約外来 9:15~	大腸内視鏡予約外来 9:15~	大腸内視鏡予約外来 9:15~	大腸内視鏡予約外来 9:15~
		(予)山口拓也	-	(予)裕野孝治	(予)山口拓也	-	(予)戸口景介(1)
		(予)戸口景介	※手術日	(予)戸口景介(2)(4)	(予)吉川健治	※手術日	(予)裕野孝治(乳腺・甲状腺)(2)(5)
	(予)今井稔	平林邦昭	(予)富岡百合子(1)(3)(5)	外山和隆(2)(4)	平林邦昭	(予)平林邦昭(3)	
	(予)矢野佳子	今井稔(1)(3)(5)	※月・水・木に直接来院の方は、当日予約診の医師が交代で診させていただきます。				(予)裕野孝治(4)
午後診	-	※手術日	-	(予)吉川健治(肝胆脾腫瘍) (予)山口拓也(ヘルニア) (予)裕野孝治(乳腺・甲状腺)	※手術日 (予)乳腺(非常勤)	-	
夜診	(予)ピロリ菌除菌外来 17:30~19:00	-	大腸内視鏡予約外来 17:30~ (予)平林邦昭/(予)裕野孝治 17:30~19:00	-	-	(予)麻酔科術前外来	-
緩和ケア外科	午前診	-	(予)症状緩和外来(2)(4)	(予)緩和面談	-	-	-
呼吸器外科	午前診	-	-	-	-	(予)板野秀樹	-
	午後診	(予)板野秀樹	-	-	-	-	-
整形外科	午前診	(予)吉岡篤志 (予)小松俊介	※手術日	(予)河原林正敏 (予)吉岡篤志	※手術日 (予)石井崇大(脊椎外科)	(予)吉岡篤志(関節外科) (予)小松俊介	-
	午後診	(予)吉岡篤志(脊椎外科)	※手術日	-	※手術日/(予)福録潤	(予)吉岡篤志	-
	夜診	-	-	(予)吉岡篤志 17:30~19:30	-	-	-
脳外科	午後診	-	-	-	(予)非常勤 13:30~15:00	(予)非常勤 14:00~16:00	-
泌尿器科	午前診	交代制 ※新患のみ	(予)田原秀男 (予)高橋智輝	※手術日	(予)田原秀男 (予)沖貴士	(予)沖貴士 (予)高橋智輝	(予)交代制(1)(3)(5)
	午後診	※手術日	検査	※手術日	ESWL	検査	-
皮膚科	午前診	-	-	-	-	(予)内田修輔	-
歯科口腔外科	午前診	(予)○	(予)○	(予)○	(予)○	(予)○	(予)○
	午後診	(予)○	(予)○	(予)○	(予)○	(予)○	-
産科	午前診	(予)内田学/(予)高木力	(予)三武晋/(予)松岡智史	(予)高木力/(予)三武晋	-	(予)坂本能基/(予)松岡智史	(予)交代制
	午後診	(予)交代制	-	(予)高木力	-	(予)坂本能基/(予)三武晋	-
婦人科	午前診	三武晋/松岡智史	坂本能基/高木力	内田学/松岡智史	※手術日	三武晋/高木力	豊田正海
	午後診	-	-	(予)坂本能基/(予)三武晋/(予)松岡智史	※手術日	(予)内田学/(予)高木力	-
	夜診	-	坂本能基 ※17:30~19:00	-	-	-	-
精神科※	午前診	(予)非常勤/(予)非常勤	(予)非常勤	-	(予)非常勤	(予)非常勤	(予)非常勤(2,4)
	午後診	-	-	-	-	-	-

※医師の休暇等で診療体制に変更がある場合がございます。事前にお問い合わせください。

※内科疾患全般は総合診療センター外来(紹介状)でお受けいたします。

紹介状をお持ちでない方は、みみはら高砂クリニックもしくはお近くのかかりつけ医を受診願います。

尚、緊急・救急時のER(救急外来)に関しては24時間対応をさせていただきます。

※症状緩和外来のご予約に関しては、事前にお問い合わせください。

※小児科では緊急時(診療・検査・入院など)のみお受け入れしております。事前にお問い合わせください。

(6月から)紹介患者さんのお受け入れ致します。

※小児科一般診療はみみはら高砂クリニック(月~土)受付時間 8:30~11:30

※分娩予約は随時受け入れております。

※精神科は非常勤のみの完全予約制ですので、事前にご予約ください。(緊急のお受け入れはできません)

※精神科は外来のみで、ご入院はお受け入れしていません。

※土曜日、新規の患者さんのお受け入れはしていません。



みみはら
VOL.14
Summer
2018年7月1日発行

発行人 奥村 伸二 発行 社会医療法人 同仁会 耳原総合病院 サポートセンター
〒590-8505 大阪府堺市堺区協和町4丁465番地 TEL 072-241-0501 (代表)

各医療機関様専用 直通ダイヤル TEL: 072-241-0324 FAX: 072-241-0208

URL <http://www.mimihara.or.jp/sogo/>